

実施要項

講座名称：「高冷地域応用フィールド演習」 ①野辺山コース，②伊那コース

単位数：2単位

担当教員：阿久津雅子，今井裕理子

対象学生：全国の大学生

応募要件：高冷地及び準高冷地農業に興味のある方

募集人員：①野辺山コース5名，②伊那コース10名

※応募者多数の場合は，受講志望理由書等により選考いたします。

実施時期：全3回（①野辺山コース，②伊那コース共通）

第1回：令和8年5月16日（土）

第2回：令和8年6月6日（土）

第3回：令和8年9月16日（水）～9月18日（金）

※1～2回のみでの参加も可能です。ただし，その場合は単位認定対象外となります。修了証の発行はありません。

演習概要：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）には，フィールド科学の実践の場として，農学部構内に設置された構内ステーションと南牧村に設置された野辺山ステーションがあります。

本年度の高冷地域応用フィールド演習は，実際に農業機械を操作するなどより実践的な実習を行う野辺山コースと，従来通り構内ステーションで実施される伊那コースに分けて開講します。

【①野辺山コース】

野辺山コースは高冷地域である野辺山における農業について学び，準寒冷地域である伊那とは異なる農業生産について考える機会を創出することを目的とした演習です。また，共同作業の重要性を知り，協調性を養う機会を創出することも目的としています。野辺山で実際に使用されている農業機械も操作するという実践的なフィールド演習であり，高冷地域における作物の栽培から収穫・出荷までを学びます。

【②伊那コース】

伊那コースは準高冷地の構内ステーションの生産圃場において主に野菜類や果樹を教材として，圃場の準備，播種，定植，収穫および出荷までの作業を通じて生産技術の習得を目的とした演習です。また，近隣施設の見学を適時行いながら，高冷地域における作物生産や流通システムについて理解を深めます。実作業を通じて技術や知識を学ぶと共に，主体性や協調性を養うことも目的としています。

【①野辺山コース】

授業計画は下記のとおりです。

実施場所：野辺山ステーション
長野県南佐久郡南牧村野辺山ニツ山462-1

集合場所：信州大学農学部農場教室（長野県上伊那郡南箕輪村8304）
※集合場所へのアクセスは信州大学農学部HPを参照。
(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/access/>)
※各集合場所までは公共交通機関を利用すること。
※農場教室はキャンスマップ⑩大農具舎の向かいにあります。

実施計画：第1回：5月16日（土） 9:00集合
農学部伊那キャンパス農場教室前に集合，野辺山農場にバス移動
午前：圃場の区割りおよび施肥計算等
午後：キャベツやベニバナインゲン等の播種，施肥およびマルチ張り（乗用あるいは手押しマルチャー）
野辺山農場を15:00過ぎに出発（伊那キャンパス到着予定17:00）

第2回：6月6日（土） 9:00集合
農学部伊那キャンパス農場教室前に集合，野辺山農場にバス移動
午前：薬剤散布の説明および操作（水を入れたブームスプレーヤーなどの操作）
午後：キャベツやベニバナインゲン等の播種および定植（定植穴バーナーやその他定植器具）
野辺山農場を15:00過ぎに出発（伊那キャンパス到着予定17:00）

第3回：9月16日（水） 9:00集合
農学部伊那キャンパス農場教室前に集合，野辺山農場にバス移動
午前：キャベツの出荷用段ボールづくり，包丁研ぎ等
午後：ベニバナインゲン等の収穫，出荷準備
野辺山泊

9月17日（木）
午前：キャベツ等の収穫
午後：キャベツ等の収穫，片付け，耕耘（耕運機），緑肥の播種
野辺山泊

9月18日（金）
午前：キャベツやスイートコーンの収穫，片付け等，レポート・感想
昼食後，バスで伊那キャンパスに移動（伊那キャンパス到着予定15:00）

※天候および野菜の生育状況，受講学生の専攻等により計画を一部変更することもあります。

※台風，地震等のやむを得ない事情によって，実習中止もしくは日程変更になる可能性があります。

※実習中止もしくは変更になる場合はAFCホームページ上でお知らせいたしますので，随時ご確認ください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/news/>)

参加費用：9/16～9/18の宿泊費用及び食事費用として4,000円程度を9/16に徴収します。集合場所までの旅費は自己負担です。

宿 泊：第1回，第2回は不要。第3回は野辺山ステーション^(注1)に宿泊します。

持ち物（全回共通）：

飲み物，医療保険証，作業着（上下）^(注2)，帽子（収穫作業＋日焼け防止用），手袋（作業に適したゴム（園芸用）手袋等），ゴム長靴，カップ，日焼け止め，防虫スプレー，虫刺され薬，筆記用具，集合場所までの交通費

9/16～9/18の演習は，上記に加えて宿泊に必要な身の回りの品（洗面用具，タオル，着替え，ゴミ袋，常備薬など）を持参してください。

食 事：5/16，6/6，9/16の昼食は各自で用意してください。
野辺山ステーションに滞在中の食事は自炊もしくはケータリングになります。

【②伊那コース】

授業計画は下記のとおりです。

実施場所：信州大学農学部AFC 構内ステーション
長野県上伊那郡南箕輪村8304

集合場所：信州大学農学部農場教室（長野県上伊那郡南箕輪村8304）
※集合場所へのアクセスは信州大学農学部HPを参照。
(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/access/>)
※各集合場所までは公共交通機関を利用すること。
※農場教室はキャンパスマップ⑩大農具舎の向かいにあります。

授業計画：第1回：5月16日（土） 9：00集合
果菜類（ナス，加工用トマト，カボチャなど）の定植と葉菜類（キャベツ，ブロッコリーレタスなど）およびスイートコーンの播種（9：00～12：10）

第2回：6月6日（土） 9：00集合
前回播種したスイートコーンの生育調査，育苗した葉菜類の定植，前回定植した果菜類の栽培管理（9：00～12：10）

第3回：9月16日（水）～18日（金） 9：00集合
園芸作物（イチゴ，ナシ，ブドウ，リンゴなど），花卉（シクラメン）および野菜類（ネギ，トマトなど）の栽培管理と収穫と出荷準備，JA上伊那果実選果場見学
（9：00～12：10，13：00～16：10 ※最終日は15：00終了予定）

※天候および野菜の生育状況，受講学生の専攻等により計画を一部変更することもあります。

※台風，地震等のやむを得ない事情によって，実習中止もしくは日程変更になる可能性があります。

※実習中止もしくは変更になる場合はAFCホームページ上でお知らせいたしますので，随時ご確認ください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/news/>)

参加費用：不要。ただし集合場所までの旅費は自己負担です。

宿泊：不要。

第3回の演習に関して、宿泊を要する参加者には伊那キャンパス内にある食と緑の科学資料館「ゆりの木」宿泊施設^(注3)もしくは農学部近隣の宿泊施設を紹介いたします。詳細については別途お問い合わせください。

持ち物（全回共通）：

飲み物、医療保険証、作業着（上下）^(注2)、帽子（収穫作業＋日焼け防止用）、手袋（作業に適したゴム（園芸用）手袋等）、ゴム長靴、カッパ、日焼け止め、防虫スプレー、虫刺され薬、筆記用具、集合場所までの交通費

昼食：各回とも各自で用意してください。

【①野辺山コース・②伊那コース共通】

提出書類：自大学の学務(教務)担当者とは相談の上、下記の書類を提出してください。

IとIIの受入身分の違いによって、提出書類、提出先が異なるのでご注意ください。

※受入身分について等、不明な点がある場合はお問い合わせください。

I. 単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

以下6点の書類を所属大学・学部の学務(教務)係等へ提出してください。

- ①特別聴講生受入依頼書（履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ）
- ②単位互換科目「信州大学公開農場実習」の履修願（履修希望学生から信州大学農学部長へ）
- ③特別聴講学生申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）
- ④受講志望理由書
- ⑤学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し
- ⑥成績証明書

※書類は所属大学・学部の学務(教務)係等にお問い合わせください（①～④は3ページ目に記載のURLよりダウンロードできます）。

II. 特別聴講学生とならない場合

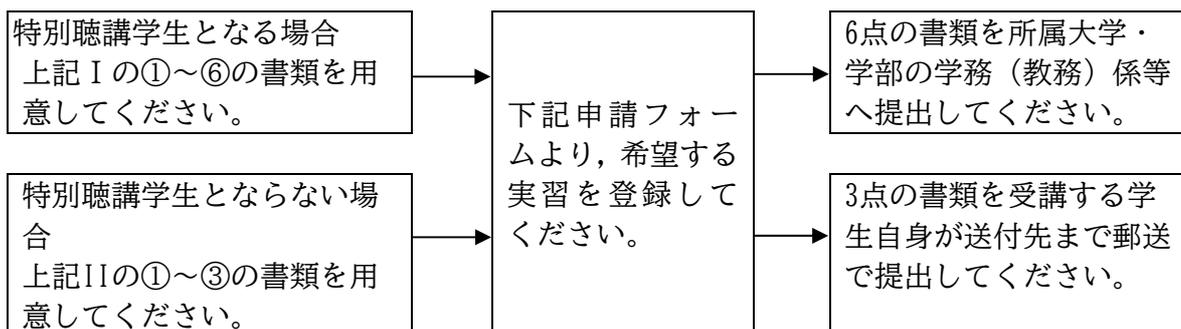
以下3点の書類（①～②は3ページ目に記載のURLよりダウンロードできます）を受講希望学生自身が送付先まで提出してください。

ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

- ①申込書
- ②受講志望理由書
- ③学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し

※所属大学によっては、正課ではない授業には保険が適用されない場合がありますのでご確認ください。

申込方法：下記に従って申し込んでください。



※申請フォームおよび様式ダウンロードURL：

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/news/>
（「令和8年度公開農場実習「高冷地域応用フィールド演習」参加者募集」内のリンクをクリック）



書類送付・お問い合わせ先：

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部総務グループ
Tel：0265-77-1318 Fax：0265-77-1315 Email：afc_infor@shinshu-u.ac.jp
※送付の際には、封筒の表に「公開実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：I・IIとも令和8年4月17日（金）信州大学農学部必着

受講許可：書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項：

I. 特別聴講学生となる場合

修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務（教務）宛に単位修得証明書を発行します。

II. 特別聴講学生とならない場合

修了者には「修了証」を発行します。自大学で単位の認定を希望する学生は、事前に自大学学務担当係等に確認してください。

受講にあたっての注意事項：

風邪の症状、発熱、倦怠感など体調に異変を感じた場合は、無理をせずキャンセルしてください。

※キャンセル連絡先：信州大学農学部総務グループ TEL：0265-77-1318
（実習前日（土日を含まない）13時まで）

欠席について

- ・1週間前までに信州大学農学部総務グループまで申し出てください。
- ・直前にやむなく欠席・遅刻する場合は、各演習の前日（土日を含まない）13時までに信州大学農学部総務グループに連絡してください。
- ・当日やむなく欠席・遅刻する場合は、授業担当教員（受講生に後日、連絡先をご連絡します）に必ず連絡してください。

キャンセルポリシー：

実習前日および実習期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。なお、台風、地震等のやむを得ない事情によって実習中止になった場合はその限りではありません。

- 注1) ・野辺山ステーションは高標高のため朝夕は冷え込むので、上着等が必要です。
・男性用洗濯室・乾燥室，女性用洗濯室・乾燥室（洗剤，ハンガーはありますが，柔軟剤等はありません）が利用できます。
・宿泊施設に石鹸，シャンプー，タオル等のアメニティ用品はありません。ドライヤーはありますが台数が限られているため，必要な方はご持参ください。
・施設内に自動販売機はありません。また，徒歩圏内にコンビニ等はありません。
宿泊施設の設備については下記をご覧ください。
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nobeyama.php>
- 注2) 長袖，長ズボン等，動きやすく汚れてもかまわない服装であれば，特に指定はありません。
ジャージ上下，つなぎ等も可。
- 注3) 食と緑の科学資料館「ゆりの木」宿泊施設には，シングルベッド2台，ユニットバス，エアコン，冷蔵庫，電気ポット付の部屋が2室あり，1泊素泊まり4,000円です（寝間着，タオル，洗面道具，アメニティ用品等はございませんので，各自で持参してください）。実習中は状況により，相部屋をお願いすることもございます。
なお，同じフロア内に留学生用宿舎があり，留学生が長期滞在しています。